

テクノプラザ

July©2014

発行/(公財)大田区産業振興協会 〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20 TEL:03-3733-6476 FAX:03-3733-6459 E-mail:technoplaza@pio-ota.jp http://www.pio-ota.jp

大きな飛躍へつながる第一歩

平成26年度 大田区「優工場」募集

人に優しい、まちに優しい、優れた工場を優工場に認定し、さらに優秀な工場を表彰することによって、大田区の工業に従事する人のやりがい、生きがいを引きだすとともに大田区工場の優秀性を内外にアピールし、大田区工業の振興を図ることを目的とします。



対象工場 大田区内で生産・加工現場を有した常時稼働している工場(工場認可が必要)
※工場及び労働環境などの状態が法令等に抵触する場合は対象とならないことがあります。

申込方法 資料を下記窓口に請求し、申込書類一式を郵送または持参にて提出してください。(資料はホームページからダウンロードすることもできます)
http://www.pio-ota.jp/news/information/26_yukojo.html

募集期間 7月1日(火)～8月22日(金)

認定・表彰 審査会を経て、認定・表彰工場を決定します。認定証の授与・表彰は、おおた工業フェア(来年2月に産業プラザで開催)の初日に行います。

平成26年度
優工場
大田区

お申し込み・お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 広報チーム TEL:03-3733-6476 FAX:03-3733-6459

優工場とは

人に優しい工場



まちに優しい工場

- まち並みに優しい工場
- 地域住民に優しい工場

さらに

優れた工場の要素として

高技術・高技能を有しているか
経営の状態が良好であるか

特典

■ 協会ホームページでの紹介

貴社のPRビデオを制作し、協会のホームページで配信する等インターネットを利用したPRを行います。

■ パンフレットの作成

認定工場のパンフレットを作成し、国内外からの視察や各種窓口・催事で告知します。広く貴社をPRすることで、新たな取引等につながる可能性が開けます。

■ 贈呈品

プレート

認定証

認定工場一覧の
パンフレット

企業紹介
パネル

企業PR
動画



その他 認定工場には、工場見学等の依頼がある場合があります。また、TVや雑誌などの取材依頼が当協会に入った場合、優先的に認定工場を推薦しています。積極的にご協力いただき、貴社のPRの場としてご活用ください。

● 次ページはインタビューです。

認定企業に聞きました!

「優工場」のいいところ

平成25年度「優工場」の認定企業の経営者2名の方に、受賞した後の効果についてお話を伺いました。

「優工場」でイメージアップ

電化皮膜工業株式会社 (大田区矢口3-5-10)

電化皮膜工業株式会社は、昭和22年創業の大田区を代表する表面処理企業で、人材育成にも力を入れていることで知られます。代表取締役社長の秋本恭伸さんは「優工場」に初めて応募したきっかけについて「従業員から勧められました。制度は前から知っていて、ウチには難しいと思っていましたが、今回、恥をかくつもりで応募しました」と言います。

同社は約1900社の顧客を抱え月に1万点以上の製品をめっき処理する驚異的な多品種処理。工場内の整理が難しいのですが、今回、「5S活動」を再徹底し、優工場への挑戦を社内体制の強化につなげました。審査の結果、見事に認定を受け、しかも「人に優しい部門賞」を受賞。社員が技能士などの資格を取得する費用を1回目の挑戦について会社で全額負担するといった取り組みが評価されました。

同社では、認定企業に与えられる「優工場」の金看板を会社の入口に掲示。「従業員の仕事に対する意識が高揚し、看板を背負っているとの誇りを持つようになりました」(秋本社長)と言います。また、「人に優しい部門賞」を受賞したことで「採用活動において、会社説明をしやすくなりました。中小企業への入社に不安を持つ相手に、人に優しい工場のイメージをアピールできることは大きいです」(同)との効果がありました。



「優工場」で新たな繋がり

株式会社西村製作所 (大田区仲池上2-15-5)

株式会社西村製作所は精密プレス・金型を専門とし、カメラ部品などを得意とされています。5年前に初めて「優工場」の認定を受け、今回、有効期限が切れたため再認定に挑戦、前回に続き見事「総合部門賞」を受賞されました。

代表取締役社長である西田昇さんは、「優工場」の認定を受けるメリットとして①金看板を掲げることが名刺代わりになる②広く広報してもらえる③金融機関の評価にも好影響—の3点を挙げています。大田区産業振興協会では毎年度、認定企業を紹介するパンフレットを製作し各所で配布するほか、産業情報誌「テクノプラザ」での紹介など広報活動を展開します。「公的機関の広報物に社名が出ることの信用は大きい。展示会や商談の場にパンフを置いています」(西田社長)と言います。

「優工場」の再認定では、前回認定時からの改善点も審査されます。同社の場合、プレス技術を応用した微細穴あけ機などシステム開発まで社業を拡大していることなどが評価されました。「5年前と一緒に認定を受けた他企業とのネットワークができ、互いに仕事を頼んだりしています」(同)というのも再認定ならではのメリットです。



只今、応募
受付中!

第26回大田区中小企業 新製品・新技術コンクール 大田区中小企業からの応募をお待ちしています。

応募期間	7月1日(火)～7月31日(木)
応募資格	大田区に事業所を有し、1年以上の事業実績のある中小企業及び中小企業グループ。
対象となる 新製品・新技術	平成24年8月1日から平成26年7月31日までに開発された新製品・新技術。
応募方法	所定の応募用紙に記入し、必要書類を添付のうえ、応募窓口へ提出。 ※詳しくはホームページにてご確認ください。
表彰	審査委員会による審査のうえ表彰します。

お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 経営革新担当
TEL:03-3733-6144 FAX:03-3733-6496 E-mail:concours26@pio-ota.jp http://www.pio-ota.jp/

海外市場向けの英文企業ガイドに貴社情報を掲載しませんか?

「海外取引を拡大したい」、「海外市場に向けて自社製品・技術をPRしたい」という企業の皆さま、
英文企業ガイド『OTA COMPANY PROFILE』に貴社の情報を掲載し、海外市場に積極的にアプローチしませんか?

① 英文企業ガイドを作成します

大田区の産業集積は国際的にも認知度が高まっており、情報ニーズに応えるため英文企業ガイドを作成し、掲載企業や大田区産業のPRを強化します。

② 積極的に活用します

具体的なマッチングにつながるよう海外企業との商談会や展示会等、国内外で広く配布します。また、掲載企業の皆さまにもお渡しいたします。

③ 大田区産業振興協会がサポートします

英文翻訳や製品・技術のPR方法などについて大田区産業振興協会職員がサポートします。

掲載内容 企業概要、製品・技術情報(含む画像)、海外展開状況、希望する取引形態、希望相手国など

掲載費用 2,000円/社(税込)

掲載社数 200社

対象企業 大田区に拠点を有する
中小企業

発行部数 2,000部

お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 海外事業担当
TEL:03-3733-6404 E-mail:kaigai@pio-ota.jp



もっと大田区を知りたい方へ ぜひ、ご一読下さい!

大田区モノづくり2014 -歴史と現状-

大田区にモノづくり企業が集積するようになったきっかけが、関東大震災にあることをご存じですか? 大田区産業振興協会では、大田区製造業の歴史と現状をまとめた冊子「大田区モノづくり2014-歴史と現状」を発行しました。明治時代は漁業の町だった大田区は、関東大震災後に都心から大手企業の工場が移転、その周辺に小さな町工場が集積してきました。さらに冊子では、円高やリーマン・ショックを乗り越えてきた歴史を紹介。また、注目を集める「下町ボブスレー」を例に集積の強みを生かした「横請けネットワーク」を説明するなど、現在の町の姿を解説しています。1部700円(送料、税込)で頒布しておりますので、ぜひご一読下さい。



お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 広報チーム TEL:03-3733-6476

大田区ものづくり産業等 実態調査のご協力をお願いします

大田区は8月～10月に、ものづくり産業等の取引構造等を把握し、今後の施策に活かすための調査を実施いたします。調査対象は、区内製造業を中心とした約6,500事業所を予定しています。

7月の調査機関の決定後に、調査方法等の詳細を別途、お知らせいたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご協力をお願い申し上げます。



お問い合わせ 大田区産業振興課 工業振興担当
TEL:03-3733-6183 FAX:03-3733-6103
E-mail:kogyo@city.ota.tokyo.jp

大田区産業経済部 本庁舎移転のお知らせ

◆◆ 今年の9月1日から、本庁舎の8階へ移転します。◆◆
(移転先:大田区蒲田5-13-14 大田区役所)

産業経済部は、大田区が国家戦略特区の地域指定を受けたことにより羽田空港を含めた区としての総合戦略の構築が必要となったこと、及び2020年東京五輪の開催に伴う訪日外国人の増加への対応が必須となったこと、関係部局との連携を強化する必要ができたことなど、区を取り巻く状況が大きく変化したことが主な理由で、この度、本庁舎へ移転します。

なお、産業振興課融資係については、東京信用保証協会大田支店との連絡調整が不可欠であるため、利用者の利便性を確保することから、現行どおり産業プラザ2階で執務を行います。また、大田区産業振興協会につきましては、引き続き、産業プラザでの業務を継続しております。

お問い合わせ 大田区産業振興課 産業振興担当
TEL:03-3733-6181

テクノちゃん

連載 第26回 セミナー・講座活用の巻

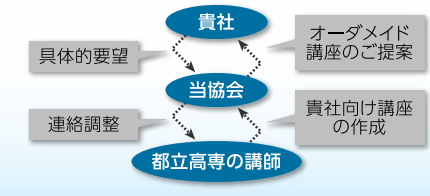


若手技術者支援のための基礎講座と 出前講座のご案内

モノづくり技術がしっかり修得できます!

都立高専の講師による大田区内中小企業若手技術者のための講座です。社内の若手技術者の育成にぜひご活用ください。

講座案内

基礎講座						出前講座
対象	大田区内の中小企業で働いている若手技術者					大田区内に本社または事業所のある企業
その他	1科目につき1社から2人まで受講可。					協力企業等との共同受講も可
開講時期	9月上旬～12月の平日18:30～20:30					8月上旬～平成27年2月(申込みは12月まで)
募集科目	科目番号	科目名	定員	講義開始月日	講義回数	【受講の流れ】 
	B-01	機械設計のための基礎	20名	9月12日	15回	
	B-02	工業材料の基礎	12名	10月21日	8回	
	B-03	加工と測定の基礎	12名	11月13日	8回	
	B-04	デジタルマニュファクチャリング 体験講座	10名	12月 4日	6回	
	B-05	電気回路の基礎	16名	9月30日	10回	
	B-06	シーケンス制御の基礎	12名	10月29日	10回	
	B-07	電子回路設計法*	8名	9月10日	3回	
受講場所	都立高専の品川キャンパス					企業の本社、工場など
受講料	無料(科目によりテキストは自己負担)					10,000円(税込、1回・2時間、4回まで可)

* アナログ信号処理回路の設計法を学びます

お申し込み 所定の申込用紙を都立産業技術高等専門学校へFAX。(下記ホームページからもダウンロード可)

お問い合わせ ● **お申し込み及び基礎講座について** 都立産業技術高等専門学校「若手技術者支援講座」事務局
TEL: 03-3471-6331 FAX: 03-3471-6338 <http://www.metro-cit.ac.jp/>

● **出前講座について** (公財)大田区産業振興協会 経営革新担当 TEL: 03-3733-6144 <http://www.pio-ota.jp/>

“No.1戦略”経営塾 ～知恵(戦略)と工夫(実行)で顧客を増やす!～

顧客はどこに? 粗利はどこでとれる? 関西の人気コンサルタント、町工場出身の佐藤元相氏が今年も大田区内企業のためにやってきます。佐藤流「**価格を下げなくても、技術開発をしなくても、新しい設備を導入しなくても、それでも業績をよくする方法**」を、濃い4日間で身につけてください!大田区内企業向け特別価格です。

1 回目	10月3日(金) 14:00～17:00 新たなマーケットで受注を増やす方法(No.1戦略)
2 回目	10月14日(火) 14:00～17:00 顧客の信頼を勝ち取るプレゼン・シナリオづくり
3 回目	11月5日(水) 14:00～17:00 自社に最適な営業方法を創り出す
4 回目	11月14日(金) 14:00～17:00 実践計画書 3カ月プラン作成

会場	大田区産業プラザ6階 C会議室
対象者	大田区中小企業または大田区進出予定企業の経営者、営業担当者
参加費用	お一人様30,000円(4回分・税込)
講師	NNA株式会社 No.1戦略コンサルタント 代表取締役 佐藤 元相

講師プロフィール

大阪に生まれ、27歳まで自動車部品工場で勤務した後、コンサルタントとして独立創業。徹底現場主義で圧倒的な実績を誇る。

- エミダスホームページコンテストグランプリ受賞 ● 郵政公社 全日本DM大賞 銅賞
- 著書「小さな会社☆集客のルール」・「小さな会社☆No.1のルール」はアマゾンビジネス部門5週連続No.1



思い込みを捨てて新たな一步を踏み出す“No.1戦略”経営塾 参加企業インタビュー

“卒業生”たちの活躍が光る“No.1戦略”経営塾。

第1期と第3期にご自身と営業担当者が受講した西尾硝子鏡工業所の西尾智之社長にお話を伺いました。

参加のきっかけ

以前佐藤先生のセミナーを受けたことがあり、または是非参加したいと思っていました。大田区で「経営塾」が開催されると知り、すぐに申し込みました。

参加してみて

自分の会社の強みについて自分が一番良く知っているというのは思い込みだと実感しました。理論を教える講座ではなく、顧客の目線を教え、そこから考え行動させるセミナーです。小さな成功事例を作り、それを増やしていけるようにとるべき行動を教えてくださいました。

まだ受講したことのない企業の皆様へ

若手経営者や営業担当者にぜひ受講してもらいたいと考えています。受講生同士のネットワークや、成功事例の共有ができることが財産になります。価格以上の価値がある講座です。



西尾硝子鏡工業所が手掛けるブランドショーケース



西尾智之社長

お申し込み・お問い合わせ 大田区産業振興協会 経営革新担当 TEL: 03-3733-6144 E-mail: keiei@pio-ota.jp



東京都制度融資「特別借換」が拡充されました

既存の保証付融資の一本化により返済負担を軽減する「特別借換」について、借換の際に事業計画の実施に必要な資金(真水)を上乗せできる制度となりました。



Point①

原則として既存の保証協会の保証付融資のすべてが借換の対象となります。

Point②

借り換える保証協会の保証付融資残高に、事業計画の実施に必要な資金およびこの融資に係る諸費用が上乗せできます。

Point③

東京都が信用保証料の2分の1を補助します。
◆従業員数20人(卸売・小売・サービス業は5人)以下の小規模企業者の場合。

《制度概要》

【保証対象】 次の(1),(2)の両方に該当する必要があります。

- (1)保証協会の保証付融資を利用していること。
- (2)事業計画を策定し、資金繰り安定化や経営改善に取り組むこと

【資金使途】 運転資金

【融資期間】 10年以内(据置期間6か月を含む)

【融資限度額】 既存の保証付融資の残高に、事業計画の実施に必要な資金および諸費用を加えた額の範囲内

【融資利率】 金融機関所定の利率による

※詳細につきましては、東京信用保証協会のほか、東京都のホームページをご覧ください。

お問い合わせ 東京信用保証協会 大田支店 TEL:03-5710-3610

働く人を元気にする安心サービス 大田区勤労者共済

大田区勤労者共済は、事業主や従業員が安心して働ける健康事業や、家族と一緒に豊かな生活を送るための、慶弔見舞金の給付事業、各種チケットサービスやバスツアーなどの福利厚生事業をおこなっています。

入会金 1人200円

月会費 1人500円

ホームページにアクセスを!

大田区勤労者共済 検索

詳しいご案内・最新の会報をご覧ください



夏のレジャーもお得にご利用いただけます!!

お申し込み・お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 勤労共済チーム
TEL:03-3733-6107 FAX:03-3733-6122 E-mail:kyousai-fureai@pio-ota.jp

猫の手も借りたい企業様へ

大田区内職相談窓口

自宅で取り組める簡易作業・手芸・パソコン入力など
人の手が必要な時は是非内職をご利用ください。

企業様の業務効率向上をお手伝いします

豊富な人材の中からご紹介できます。
すぐに引き受けられる方をご紹介します。
継続的でも、短期でも、一回限りでも対応します。
余分な費用は一切かからず無料でご紹介します。



お問い合わせ (公財)大田区産業振興協会 内職相談窓口 TEL:03-3733-6109 FAX:03-3733-6496
E-mail:pio-naishoku@pio-ota.jp http://www.pio-ota.jp/jinzai/29_naishoku.html

ものづくり工場立地設備投資助成のご案内

大田区は、平成25年度に引き続き今年度も、ものづくり企業の技術力向上や高い付加価値を生み出し、産業競争力を強化していくため、製造現場での生産設備等の投資を支援します。平成26年4月1日以降に契約締結した生産設備や検査装置の導入に係る経費に対し助成を行います。ぜひ、ご活用ください。

対象事業者

3年以上継続して同一の業種(製造業)を営む中小企業者等

対象経費

生産設備、検査装置等の導入に係る経費

※付随する300万円以上のソフトウェアも含む

助成対象となる設備

法定耐用年数が5年以上の生産設備等で、対象経費の合計が500万円以上の設備 (1台あたり300万円以上のもの)

助成率

対象設備の法定耐用年数に応じたリース料相当額1/3

助成額の上限

500万円 ※助成金は予算の範囲内で交付します。

募集期間及び申請方法

平成26年7月1日(火)～7月31日(木)

募集期間中に事前計画書等を提出してください。詳しくは、大田区ホームページをご確認ください。

お申し込み・お問い合わせ 大田区産業振興課 工業振興担当

TEL:03-3733-6183 FAX:03-3733-6103 E-mail:kogyo@city.ota.tokyo.jp <http://www.city.ota.tokyo.jp/sangyo/index.html>

次世代ものづくり人材育成プロジェクト

～大田区立中学の「職場体験事業」へ参加される企業様への補助金のお知らせ～

対 象	大田区立中学生の「職場体験事業」にご協力を頂く製造業企業様が対象となります。
応募期間	来年2月末まで随時募集(但し、予算がなくなり次第、募集締切りとなります。) ※今年度実施し、既に終了している事業も対象とします。
助成額上限	25,000円/回(指導にかかる人件費・教材費などが対象)
予定採用社数	40社程度
申込方法	(一社)大田工業連合会までお問い合わせの上、専用の申込用紙にてご応募下さい。
電 話	03-3737-0797 ※申込用紙はホームページ(http://www.ootakoren.com/)からもダウンロード出来ます。

お申し込み・お問い合わせ (一社)大田工業連合会

〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20 大田区産業プラザ(PIO)内 TEL:03-3737-0797 FAX:03-3737-0799

大田区の将来を担う次世代の技術者 「大田の工匠 Next Generation」を募集します

大田区内において優秀な技術を有し、大田区のものづくりの将来を担っていく方を表彰いたします。受賞者の方には大田区のものづくりPRにご協力いただき、若手人材確保・大田区の工業のイメージアップを図ります。

対 象 者	大田区内のものづくり企業に従事し、企業の代表者から推薦された、28歳から50歳代の技術者の方
表彰の方法	表彰式を実施し、賞状及び記念品を授与します。
募集期間(予定)	9月1日(月)～10月31日(金)
申請方法	企業の代表者の方から、所定の推薦書(募集期間中、下記申込先にて配布または大田区のホームページよりダウンロード可)によりご推薦願います。

お問い合わせ 大田区産業振興課 工業振興担当

TEL:03-3733-6183 FAX:03-3733-6103 E-mail:kogyo@city.ota.tokyo.jp <http://www.city.ota.tokyo.jp/sangyo/index.html>



第19回 高度技術・技能展

おおた工業フェア

出展企業募集中!!

今回で19回を迎える高度技術・技能展「おおた工業フェア」は、優れた技術・技能を有する大田区のモノづくりを紹介する展示商談会です。今回はテーマ展示として「新分野・新技術へのチャレンジ(医工連携と航空宇宙)」をとりあげます。

ビジネスチャンス獲得の場としてぜひご出展ください!

会 期	平成27年2月5日(木)～7日(土)
会 場	大田区産業プラザ(PiO)
主 催	大田区・(公財)大田区産業振興協会・(一社)大田工業連合会
出展分野	一般機械器具製造、金属製品製造、電気機械器具製造、樹脂製品製造、各種加工業、IT関連分野、他
出展料金	<ul style="list-style-type: none"> ● 区内企業 32,400円(税込) ● 区外企業 64,800円(税込) パッケージ1小間(間口3m×奥行3m) <small>※区内企業とは大田区内に本社を置く企業とする。</small>
募集小間数	95小間(申込多数の場合区内企業優先)
申込締切	9月30日(火)

大手の発注担当役員が普段着で来場!? 出展企業インタビュー

7月1日から出展企業を募集している「おおた工業フェア」。本特集では昨年度に出展した日進工業株式会社の技術主幹・竹元茂さんに、その魅力を伺いました。

日進工業株式会社は樹脂部品の射出成形企業で、主に自動車向け部品の開発・製造を手掛けています。10年前に初めて「おおた工業フェア」に出展、大きな反響があったことから、以来一度も欠かさず出展し、「毎年来てくれるお客さんに対して何か新しい物を見せようと思うことが、新技術を産み出すモチベーションになっています」(竹元さん)と言います。

「おおた工業フェア」の来場者は「プロ」が中心。「内外の大手企業の開発・調達担当者、しかもトップや役員が来ます。ネームプレートを裏返していたり、普段着で来たりするので油断できません」(同)とのこと。同社が現在アピールしている「配向制御技術」は、樹脂に金属箔や炭素繊維を混ぜて成形し、高付加価値な樹脂部品を低コスト生産するもの。同社は「おおた工業フェア」の前にこういった新技術を用意し、ブース内でお客様の意見を聞き、次の展示会に改良版を用意しています。「展示会会期中の引き合いより、こうしたやりとりの後でまとまる取引のほうが大きい」(同)とか。

昨年度の「おおた工業フェア」はあいにくの大雪に見舞われましたが、大田区内外から3,265名もの人が来場しました。「お客様はコアな技術を探しにいらっやいます。リラックスした雰囲気の中一人一人とじっくり話ができます」(同)という「おおた工業フェア」に、みなさんも出展しませんか。



樹脂部品